

「イギリス姉妹校との共同学習で表情表現を学ぼう」

●経緯とねらい

本校では1997年に姉妹校提携を結んだイギリスのHOLY CROSS校とインターネットとテレビ会議を使った国際交流を行ってきている。この交流は生徒のコラボレーションを通じた異文化理解をめざしてスタートした。互いに相手の国仕立てで一つのドラマを演じ合い、インターネットやテレビ会議での打ち合わせ、互いの国の文化の説明を行い共同上演を行った。その間にHOLY CROSS校のドラマ科のカリキュラムを見る機会を得て、ドラマで他者の人格を演じることによる他者理解力および自己認識力の育成および、コミュニケーションに必要な顔の表情、声の表情、体の表情すなわちノンバーバルな部分の表現力を育成することの大切さを感じた。このような力をイギリスにあるHOLY CROSS校との共同学習で身につける際、さまざまなメディアの活用は不可欠になってくる。場所、言葉、習慣の隔たりの中で両校の生徒たちが互いに理解し合うためにメディアを効果的に活用する方法も発見させていきたい。

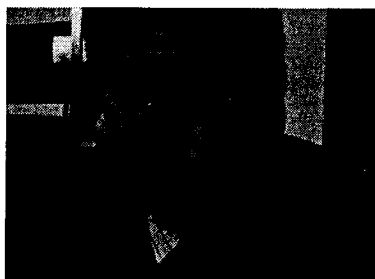
●学習内容と<評価> (テレビ会議での共同授業を含む)

- ・イメージを伴った感情の表現 (声、顔、体)
　　<人に伝わっているか>
- ・さまざまなキャラクターになりきる
　　<自分に戻っていないか>
- ・動作、感情の変化の必然性
　　<台本のだんどりになっていないか>
- ・創作ドラマのビデオ表現と舞台表現
　　<表現の方法の違いと機器の特性が理解できているか>
- ・メディアを活用したコミュニケーション、コラボレーション
　　<目的に合った機器の選択、活用 (使い方の工夫) ができている>
　　<相手の状況を理解しようとしているか>

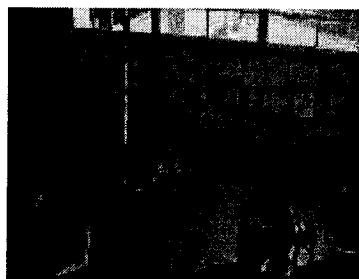
●利用ソフト名と使用目的

HOTO SHOP = 写真にエフェクトをかけ、イメージを誇張する
PREMIRE = 創作ドラマビデオバージョンの編集

●実践の様子



怒りの表情



DVによる撮影



テレビ会議による授業